

7 避難行動要支援者への取り組み

災害時に大きな被害を受けやすいのは、高齢者や障がい者など、人の助けを必要とする人である。こうした人たちを災害から守るため、みんなで協力しながら支援を行う。

(1) 避難行動要支援者名簿の活用

市から提供される避難行動要支援者名簿は、災害時の支援のために活用することを同意した要支援者に対する災害時の安否確認や避難を実施するためのものであることから、災害時にはこの名簿を活用する。

(2) 支援体制の確立

ア 要支援者の最新情報や新たな登録希望者の把握に努める。

イ 隣近所の助け合いが重要です。あらかじめ一人の要支援者に複数の支援者を決めておき、避難するときはしっかり誘導する。

ウ 非常時こそ、不安な状況に置かれている人にやさしく接する必要がある。困っている人や要支援者には、温かい気持ちで思いやりの心を持って接する。

エ いざというときに円滑に支援ができるよう、日頃から積極的に要支援者とのコミュニケーションを図る。

オ 要支援者ごとのそれぞれの特徴に応じた支援すべき具体的な内容を考慮しておき、支援者や支援方法等について家族と話し合い、支援体制を決めておく。

カ 支援者自身が被災することも想定されることから、複数の支援者を選定しておき、その旨を要支援者及びその家族に理解を得ておく。